

警察官を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和8年2月28日（土）

2 発生日

令和8年2月初旬ころから同年2月27日（金）までの間

3 被害金

現金合計700万円

4 被害者

和歌山県田辺市内居住の70歳代女性

5 状況

本年2月初旬、被害者宅の固定電話に東京中央警察署の警察官を名乗る男から電話があり、被害者に対し、暴力団員宅の捜索で被害者名義の通帳が出てきて、共犯の容疑で被害者に逮捕状が出ていると話しました。

警察からの電話に驚き、その話を信じた被害者は、その男やその上司を名乗る男から「あなたのお金を調べる必要がある。」「口座からお金を引き出して渡せ。」「応じなければ自宅を捜索する。」「既に家の近くまで来ている。」「お金を調べ終わったら返す。」等説明され、2月初旬と中旬の2回に分けて、口座から下ろした現金それぞれ350万円計700万円を、相手の指示に従い玄関先に置きました。その現金は、知らない間になくなっていました。

その後、お金が返ってこないことを不審に思い、2月27日、被害者から相手の携帯電話番号に連絡しましたが繋がらず、騙されたと思い、本日、当署に被害を届出しました。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官がお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。